

黒田みち たんぽぽだより NO203 (2019年7月・8月)

病院の請願、2本とも不採択に 審査結果

市立川西病院に関する請願が6月議会に2本提出され、日本共産党議員団は2本とも紹介議員になり、賛成、採択に奮闘しましたが、残念ながら2本とも賛成7人、反対18人で不採択となりました。本会議・採決結果と建設公企常任委員会での委員発言について報告します。(敬称略)

請願 「市立川西病院の政策医療の維持充実を求める」 請願
* 川西病院における救急、小児科、産婦人科の政策医療の内容と水準を必要なスタッフを確保して維持向上させること

<賛成意見>

○谷・改革の風～指定管理者に移行してすぐだからこそ、しっかり取り組んでほしい。市民が危惧されている中、しっかり伝えるためにもやってほしい。

○黒田・共産党～名前も建物も変わっていないけれど、市の直営から指定管理者に変わった。政策医療の内容と水準を維持してほしい、よりよい公的な病院としての役割を果たしてくださいという当たり前の請願。5月から看護体制(7:1看護から10:1看護)が大きく変わっている。その状況下、政策医療の維持、向上させてほしい、地域医療を守り育てたいという願いの請願であり賛成。

<反対意見>

○江見・公明党～看護師や医師が足りないことは今までもあった。情報開示している。4月以降も何ら変わらない。川西病院のほうで努力をしているので不採択。

○大矢根・公明党～同じ

○松隈・まほろば～市が基本構想をしっかり進めている。実際取り組んでいる内容を改めてする必要があるか疑問を感じているので賛同しかねる。

○久保・まほろば～病院が変化する節目。現場はしっかりやっていたらいい。看護師不足も情報開示されているので、賛成しかねる。

○福西・改革の風～現場の方も重々ががんばっていると思いますので不採択。

○坂口・明日のかわにし～基本構想を進めている。現場はしっかり動いている。その根幹となる内容を請願として採択する必要性に疑問。賛同できない。

請願 「市立川西病院の現状の情報開示と北部医療体制の市民要望を聞くことを求める」

<賛成意見>

○谷～看護体制など十分に伝わっていない。北部診療所の件でも北部地域の方のさまざまな意見を聞く市政が大変大事なので賛成。

○黒田～4月の広報には指定管理者になりました、6月広報では(新病院)高度な医療を確保します～しか載っていない。看護師配置や病棟の状況など市民には公開されていない。請願者が掲示した写真にあるように事実でないことが掲示板に貼ってあることに驚く。市民の不安を払拭するためにも、風評被害というならばしっかりと情報公開、説明責任を果たすべき。北部の医療に対して、二次救急の今後、緩和ケアや人間ドックがなくなる新病院。市民要望を聞く機会をもつべき。情報開示は、公的な地域医療を保障する市立川西病院としてやるべき、協和会にもやらせるべき。請願に賛成。

<反対意見>

○福西～市民への説明が先か議会への説明が先か～構想が示されて、しっかりと市議会に説明、市民に説明は当然。医療は政策的、阪神北医療圏域では不足はない。問題ないと聞いているので不採択。

○坂口～市は、市民モニター、経営評価委員会に報告、開示すると示している。北部の要望を聞く機会を設けると言っているので、この請願を採択する必要がない。

○江見～看護師配置基準の変更など院内でしっかり掲示していると聞いている。一般質問でも丁寧に答弁が行われていると私は確認している。改めて請願していくことには不採択。

○大矢根～情報は開示されている。北部医療の基本構想、基本計画の部分は地域等々との調整、現在作業中。適切な時期に公開されていくので請願は不採択。

○松隈～請願の中身が市が進めようとしている内容と同じ。この請願を採択しないといけなかつたところでは、必要性を感じない。

○久保～市民モニターとか経営評価委員会を設置して情報公開するとしている。基本構想を早く進めていただきたいので、この請願をこの時期にあえてということがあるので反対。

2つの請願への賛否 (敬称略)

賛成(7人)

- 谷・山下(改革の風)
- 北野・吉岡・黒田(共産党)
- 吉富・中曾(無所属)



反対(18人)

- 江見・平岡・大崎・麻田(公明党) 大矢根(議長) 採決に入りません
- 松隈・久保・西山・秋田・磯部(まほろば)
- 福西・津田・岡・中井(改革の風)
- 小山・多久和・斯波・坂口・田中(明日のかわにし)

7月29日(月)

市立病院整備調査特別委員会
午後1時～第一委員会室

「川西市立総合医療センターキセラ川西
センターの設計施工事業者の選定について」

※ 清水建設株式会社神戸支店に
決まっています。



「核兵器全面禁止・廃絶を」の声を広島・長崎へ・・・
5月6日、東京夢の島・第五福竜丸展示館前をスタートした「2019年国民平和大行進」が、7月7日(日)大阪から兵庫・川西に引き継がれました。午後から出発式を行い、宝塚まで行進をつなぎました。

当日、川西能勢口駅頭で、「ヒバクシャ国際署名」にも取り組み、政府が核兵器禁止条約への署名・批准するよう呼びかけました。(市役所ロビーにも署名が置かれています)



7月7日(日)ドラムを持って大阪から引き継ぐ☆